

2018.10.15

コチ コンサルティング

11月5日（月）～10日（土）まで上海市虹橋地区の国家会展センターにて開催される第1回中国国際輸入博覧会に関し、10月10日、上海市より《第1回中国国際輸入博覧会期間の公衆休息日調整に関する通知》が通知されました。

【通達の趣旨】

博覧会開幕式および重大イベントの順調な進行を確保しつつ、社会の生産・生活への影響をできる限り軽減するため。

【通達の適用範囲】

- ・上海市の機関、事業単位（学校を含む）、社会团体などは通達に従って休息日を調整する。
- ・証券交易機構は通常営業とし、調整を実施しない。
- ・企業、その他単位は状況に応じて各社・各自で調整可能。

【休息日の調整】

2018年11月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		
	公衆休息日					
	振替え出勤日					

NAVI 通知では、3日（土）、11日（日）が出勤日となり、5（月）、6日（火）が休息日となります。

休息日は通常の土日にあたる休日であり、会社が休息日と指定した日に出勤した場合は、代休を付与することとされています。代休が付与できない場合は、残業手当基数の200%を支給します。

残業手当の計算：

<https://cochicon.com/100.html>

残業手当の基数：

<https://cochicon.com/610.html>

NAVI

【各社の対応】

上海市および周辺の開発区では、本通知以前に開発区から指導があり、すでに国慶節休暇期間との調整を実施された企業もあります。製造業では、通知で推奨された休暇調整を実施せずに万が一安全上の問題などが起こった場合のリスクを想定し、休暇調整を実施される企業が多いようです。

【判断の為の考慮事項】

通知に従う場合のメリット

- ・公共交通機関で急遽特別運行が実施され、通勤に影響が出ることが懸念されます。休息日にすることで、緊急対応は不要となります。
- ・学校が休日となるため、学童が居る場合は休息日が歓迎されるものと思われます。
- ・重要国家行事であり、政府が推奨する方針に会社が追従することは、会社判断に対する従業員の賛同は得やすいものと思われます。

通知に従う場合の懸念事項

- ・上海以外の地域は通常勤務であり、海外、中国内他地域との業務に支障をきたすことは懸念事項です。
 - ・3連休となるものの、6連続出勤日が2回発生するため、疲労感が重いことは懸念事項です。
- *振替え出勤日になる3日、11日を有給消化奨励日、代休消化奨励日とするなどの休暇管理に活用することも一考の価値があると思われます。